

大飯発電所 3 号機「1 次系シーケンス盤軽故障」警報の発信について

平成 2 4 年 9 月 6 日 7 時 5 1 分、大飯発電所 3 号機において、補機(加圧器比例ヒータ、格納容器の給排気ファン、補助建屋の給排気ファンなどの非安全系機器)を制御する制御盤の不具合を示す警報が発生しました。

当該制御盤は 2 系統 (A 系, B 系) の制御系を有しており、今回は通常使用している A 系が異常により停止しましたが、制御は B 系へ自動的に切り替わりました。

補機の機能は問題なく維持されており、プラントの運転に影響はありません。

現場を確認したところ、当該制御盤 (信号伝送盤) 内にある CPU カードの不具合が確認されましたので、不具合が確認された制御系 A 系の CPU カードのリセット操作を 1 1 時 2 1 分に、警報のリセットを 1 1 時 4 0 分に行い復旧しました。

現在、B 系で制御を行い、A 系が待機状態となっており、通常の 2 系統 (A 系, B 系) の制御状態に復旧しています。

警報発生の原因については、過去にも同様の警報が発生したことがあり、それらの際と同様、CPU カード内でのデータ処理において、一過性の不具合が発生したと推定されます。

なお、本件による環境への放射能の影響はありません。

以 上